

観測の観測（職員による座談会）

友定 さつき中里さんが言っていたんだけど、中村くんは気を抜くとエモくなるという話は面白いね。

鈴木 日記って気を抜くとエモくなるものかもね。

友定 それと中里さんが、日記を出した直後にはこれは日記だと言い張っていたのに、さつき読み直しているときに「日記じゃないじゃん」って呟いていたのも面白かったなあ。

中里 いや、日記として書いてたんですけどね、はい……。

鈴木 今回書いていただいた方々は期せずして、みんな早稲田の学生になっているんです。だからみんな四月一日は春休みだったということになりますね。

中里 他の共通項を上げると、起きたことと寝ることが書いてある方が多いですね。

友定 じゃあ、そろそろ日記をひとつずつ見ていこうか。

友定 鈴木君の日記すごいよね、「右手を伸ばし葉に触れた、思ったより乾いていた。」というところ、葉桜に触ってるんだよ！

中里 本当に触ったの？

鈴木 触ったよ。

中里 エモすぎる、エモ大臣。

鈴木 まあまあ、そういうえば今年は桜が散るの早かったですよね。四月一日にはもう葉桜になっていたんです。お花見とかも形だけで、実際には葉桜を見るような状況でした。

友定 そうかも、僕はお花見しなかったけれど、テレビのニュースで言っていた気がする。

中里 三月の終わりに雨が続いて、花が落ちちゃったんですよね。

友定 ところで文京グリーンコートっていうのはなに？

鈴木 近所にある小さいモールです。駅が近くになくなって、地元の方しかいないです。友定 そうなんだ。

鈴木 そういえば「切らしていたシャンプーを買いに行き」って書いてありますけど、この時買ったシャンプーは最近使いきりました。

友定 それいい情報だね。中里さん、「ガール」が好きなの？ 正確にはたまの歌う「ガール」が好きなの？

中里 そうなんですすよ、ここに書いてあることは本当に正確で、たまの歌うガールが好きなんです。

友定 この「ファイブとパソコンが急に音を出した」っていうのは、何なの？

鈴木 僕の使っているパソコンは、時報みたいに時間を教えてくれるんですけど、すごく発音がいいんです。ここの部分を書いている時に五時になって、急に「ファイブ」と音がしたので、それも書き加えたんです。

中里 朝の？

鈴木 はい、朝の。

中里 寝ろよ、鈴木くん行動がエモいよね。夜中にビートルズ聴くとか。

一同 (笑)

友定 じゃあ、僕の友達である、よー君のものに移ろうか。

中里 ツンデレですよ。

友定 あはは、ツンデレだね。

鈴木 文章がまわりくどいですよね、いい意味で。それは書かれた日記を未来の自分が読み返すことが前提となつて、書かれているような印象を持ちましたね。

友定 そうだね、僕も書く時、そういうことを思ったなあ。

中里 未来の自分への抵抗？ みたいなね。

友定 よー君が好きな思想家の名前をさっきから思い出そうとしているんだけど、全然出てこない。

中里 まあそれは置いておいて。

友定 そうだね。スピノザのことが書かれているけれどね、ここでよー君が書いていることは、彼は大学院に進んだんだだけだね、スピノザにとつて哲学というか思想は趣味だつていうことと同じように、自分がやりたいことの仕事としては出来ないつていうことを感じているんじゃないのかな。その葛藤と言えいいのか、それがこのスピノザの職業はレンズ磨きだつたつて話を新年度のはじめの日に思ったことと繋がる気がしている。あ、ジジエクだ！よー君の好きな思想家！

鈴木 ではジジエクの出たところで、職員の中里さんのものに移りましょうか。

友定 エクスクラメーションマークが多いな、五つもある。

中里 決めてるんですよ、数を。一つ、三つ、五つ、九つしか使わないです。

友定 九つっていつ使うんだよ！

中里 三点リーダーで二つセットで、つまり六つの点にするのが、ルールじゃないですか。でもあたし偶数になるから本当に使うのが嫌なんです。

鈴木 池袋や高田馬場や新大久保や、中里さんお得意の場末がたくさん出てくるね。

僕は人混みがとにかく嫌いだから、こういうの読むとより嫌になるよ。

友定 中里さん、電車の座席が七人掛けって書いてあるけど、確かにそうだよね。

中里 この日は観測を書かなければならなかったので、わざわざ座席の数を数えました。
友定 数えたんだ！

鈴木 中里さんは大きい駅の近くに住んでるくらいだから、人混み好きなの？

中里 人混みは大嫌いだけど、人混みを眺めるのは大好きです。池袋は夜中とか変な人が駅前にかくさんいて、とても楽しいです。

友定 では田尻さんのものに移ろう、鈴木君の友達の。

中里 さいしょの一文から突っ込みどころ満載ですよね。「今日も本を立てて置いた。」という。

鈴木 それを丁寧に説明するようになるの？

中里 「今日も」の、もっていつだよ、って話でしょ、まず。それに「本を立てて置いた」って何？ 立ててるの、置いてるの？ 何なの！ っていう。「立てて」の二つ目の「て」は接続助詞ですよ、ということとは立ててから、置いたんですよ！ 無駄足！ 一回立てることにどんな意味があるの。

友定 そっか、この一文からはじまるんだもんな。「ペンは立てない。」って書いてあるよ。

中里 ペンは立たないよ！あと、はじめの一文に限らず、副詞や動詞の位置が面白くて「別れた彼氏ともスムーズに借りていた本の受け渡しとジョジョアニメ版第二部について語れる気がする。」って書いてあるんですけど、スムーズは借りていたに掛かっているじゃないですか、受け渡しではなくで。「スムーズに借りていた」ってどういうことだよ、って思いますよね。こういうところも面白い文だな。

一同 笑

中里 こういう文章の危うさも日記らしさなのかもしれないね。他人に読まれることを意識していない気がします。

友定 鈴木君、文章おかしいから直してって言わなかったの？

鈴木 言いました。言い回しが間違っているところは、さすがに。あとは特にいいかなと。僕自身、そんなに言葉の扱いに自身がないので。文章を直すのは本当に難しいです。

友定 三つ目の段落は、明日に向けてのチューニングのような役割がありそうだよね。「心が摩耗したように思う」というところがあるよね、僕も思う時あるけど、何でそれを書いたんだろう。

鈴木 日記に書けば、底を打ったように思えるからじゃないですか？一度ちゃんと認
すると、少し楽になれるんじゃない。

中里 ではわたしが依頼した、中村のものに。

鈴木 中村さんですね。

友定 サイゼリヤといえは西洋絵画だよ！

鈴木 これはサイゼリアで夕食をとっているところから始まりますが、時間が一度、幼
少期まで遡りますよね、ハンバーグが引き金となって。これみたいに何かを、些
細な引き金で思い出すことは、生活の中でたくさんありますけど、こうして
日記にでも書かなければ、いつの間にか忘れてしまいますよね。

中里 それにしてもこのエモさは何なんだろう……。普段はエモい人じゃないんだよ。

友定 そうかあ、そうなんだ……。

一同 少しの沈黙。

中里 これは日記というよりも、観測に近い気がします。過去を認識して、未来に繋が
るといふ。

鈴木 そう考えると、四月一日っぽいね。やっぱり切り替わる日だから。

友定 なんかここに書いたことを守りそうでもない。

鈴木 二段ベッドで子供の頃、寝ていましたか？僕は経験ないです。

中里 ずっと二段ベッドだったよ。嫌いだったよ。

鈴木 友定さんは？

友定 ないよ。

鈴木 友定さん一人っ子ですもんね。

友定 知ってたのに、一応、訊いてくれたんだね。

中里 鈴木君、意地悪したね。

鈴木 二段ベッドもそうですが、ベッドがやはり印象的ですね。子供の頃、二段ベッ
ドで寝ていた思い出が語られた後に、ラストでは彼女と二人並んで寝る。これは何
か、人との距離の取り方を覚えたことの象徴のような気がします。上下の関
係から並列の関係まで、距離を縮めることができた。それは成長と呼べると思
います。

友定 納得。

中里 総評エモいってことで。

一同 笑

鈴木 では友定所長のものに。

中里 先ほどの田尻さんのものとはまた違いますけど、とても日記っぽいものですよ。一日の中で箇条書きにできるポイントをなだらかに絡めて、一つの作品にしているのをとても上手にやられていて。

友定 ありがとうございます。

鈴木 チョコステイップパン、トースターで暖めるとうまいんですか？

中里 ここすごい笑いました。暖めたらマーブルパンじゃん！

鈴木 よーさんと一緒に哲学者の本を読んてる。

中里 やっぱ頑張ろうと思うんじゃない、新年度一日目だから。

鈴木 頑張ろうと思うと、難しい本を読みたくなるのかな。友定さんにとっては社会人

一日目の記念すべき日ですよ。この日は。

友定 そうだね、でもその前からインタンみたいな形で働いていたから。

中里 「9脚のOAチェアがてんでばらばらな方を向いていることに気づく」って、とても鋭い観察があって、友定さんらしいなと思いました。あと、日記って基本的に人に見せるものではないのに、ですます口調が出てくるのが面白いですよ。

鈴木 揺れているよね。力が抜けているから、その分。

中里 あと周りをききよろ見てますね。

友定 やっぱこの日はね、そりや見ちゃうよ。

鈴木 では友定さんが依頼した、木下さんのものへ。

友定 これ全然日記じゃないよ！

中里 何かのパンフレッドみたいですね。

友定 小説や詩歌を書かない人に、木下君はサークルでは中古文学の批評をやっている。今度教師になるっていう人なんだけどね、ラテンアメリカ文学が好きで、そういう人に日記を書いてもらって読んでみたら面白かったなあ。

鈴木 そろそろ中里さんちゃんとしたこと言つてよ、対談的にまだ取れ高に達してないから。

中里 ずっとちゃんとしたこと言つてるよ！

鈴木 中里、で文がズラーつてのがほしいから。

中里 そうだなあ、エモいですね。

一同 笑

中里 あと……、希望が……あるよね。これどう読んだらいいか、わからないです。と
いうか日記自体どう読んだらいいのかわからないですよ。読んでも、うんとし

か言い様がない。

鈴木 有名人のブログを読んでいる人はいっぱいいるけど、何が楽しいから読んでいるんだろうね。

友定 それはそうだね。

中里 それと文体についてですが、小説でこの文体を使うのは、ちょっとどうかかなと思います。日記だと不思議と馴染むのが面白いです。そうですね、もうコメントは取れ高に達したでしょうか？

友定 もういいんじゃない？

鈴木 ではこの辺で。